

No	2
----	---

【法人情報】

(令和6年2月1日現在)

法人名	社会福祉法人 鴻沼福祉会		法人設立	昭和60年12月2日
代表者	理事長 斎藤 なを子	連絡先	048-854-6890	
法人所在地	さいたま市中央区円阿弥1-3-15	メール	kou601@kounuma-hukusikai.or.jp	
		HP	https://www.kounuma.org/	
法人理念	「障害者の完全参加と平等の実現と、すべての人々が豊かに育ちあえる地域づくりをすすめる」		代表者より一言	鴻沼福祉会は「働きたい」「あたりまえに暮らしたい」「仲間がほしい」等、障害のある人たちの願いを真ん中にして事業を進めてきました。障害のある・なしに関わらず、誰もが分け隔てなく、人としての尊厳が大切にされる地域社会を目指しています。



【運営施設・事業所等】

施設・事業所名	提供サービス	所在地
つばさ共同作業所	生活介護・就労継続B	さいたま市中央区上峰2-10-20
あざみ共同作業所	生活介護	さいたま市見沼区染谷2-145
そめや共同作業所	就労継続B	さいたま市見沼区染谷2-145
きりしき共同作業所	就労継続B	さいたま市中央区円阿弥1-3-15
のぞみホーム/ひかりホーム	グループホーム	さいたま市見沼区/西区
鴻沼生活ホーム(7カ所)	生活ホーム	さいたま市中央区
障害者生活支援センター来夢	相談支援事業	さいたま市中央区鈴谷7-5-7
障害者生活支援センター来人	相談支援事業	さいたま市見沼区南中野467-1 スガヤハイツ105号
地域活動支援センター来夢	地域活動支援センターI型	さいたま市中央区鈴谷7-5-7

【給与・勤務条件】

給与	157,000円～390,000円(経験の有無等により異なる)	賞与	有(2022年度実績5.55ヵ月分)	退職金制度	有
福利厚生	社会保険完備	休日・休暇等	4週6休(4週に2日は半日勤務)、年間休日108日(2019年度実績)、有給休暇初年度12日、年末年始、夏季休暇等		
研修教育	新任職員研修、階層別研修、人権擁護・虐待防止研修、常勤職員研修、実践報告会等	各種手当	通勤手当、住宅手当、扶養手当、時間外手当等		

こんな仕事をしています



職種

生活介護事業所の生活支援員

5年目

仕事の内容

知的障害のある方が約40名通っている事業所です。重い障害のある人でも、地域の中で働くことを大切にしています。送迎や作業支援、生活支援の他に、作業環境を整えて働きやすくすることや、地域社会の一員としてやりがいや自信を感じながら働けるように工夫をすることも大切な仕事です。

1日の流れ

月	火	水	木	金	土	日
8:30	出勤・打ち合わせ				休日 (4週に2回は半休)	休日
9:00	送迎・受入れ					
10:00	利用者出勤 朝の会・作業支援・活動等					
12:00	昼食					
13:00	作業支援・活動・連絡ノート記入等					
15:00	帰りの会・利用者帰宅・送迎					
16:00	記録・打ち合わせ等					
17:00	退勤					

【法人PR】

【ある作業所の現場から】

私たちは障害のある人を、同じ地域で暮らす人として対等な立場でありたいという思いをこめて「利用者」ではなく「なかま」と呼んでいます。

なかまの人生は、なかまが主人公。なかまが自分で決める事、自分に自信や誇りがもてるようになることを大切にしています。職員の仕事はその支援であって、「指導」や「訓練」をする立場ではありません。

だから私たちは、まずなかまが努力してできるようになる支援だけではなく、環境を整えることでなかまができることを増やしていくという支援を心がけています。例えば袋に4つ部品を入れる仕事をしているAさん、障害のために「4」を数えることができません。

そこで職員はAさんが「4」を数えられるように教えたり訓練したりするのではなく、ボール紙に4つ部品の形に穴をあけて、そこに一つずつ部品を置くようにしました。そうすれば「4」が数えられなくても、なかまの皆と一緒に仕事をすることができます。一つひとついねいに部品を並べるAさん、そのスピードは決して速くはないけれど、仕事をしているAさんの真剣なまなざしと誇らしい顔……。 「働く」ことの原点を見る思いがします。

私たちの前にいるのは「利用者」ではありません。「なかま」の願いに寄り添った支援を、私たちは追求し続けます。

